令和4年度第1四半期

経過的長期給付組合積立金管理及び運用実績の状況



目次

•	運用実績(概要)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 2
•	市場環境・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 3
•	資産構成割合・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 6
•	運用利回り・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•• 8
	運用収益額・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	10
	資産額・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	• 12

(注) 資金運用に関する専門用語の解説については、当連合会ホームページ「資金運用関係情報」の「資金運用用語集」のページに掲載しています。

運用実績(概要)

運用利回り (第1四半期) ▲ 2. 09% 修正総合収益率 (時価)

運用収益額 (第1四半期) ▲ 1 , 3 6 4 **億**円 総合収益額 (時価)

運用資産残高 (第1四半期末) 6 兆 3 , 3 2 7 億円 時価総額

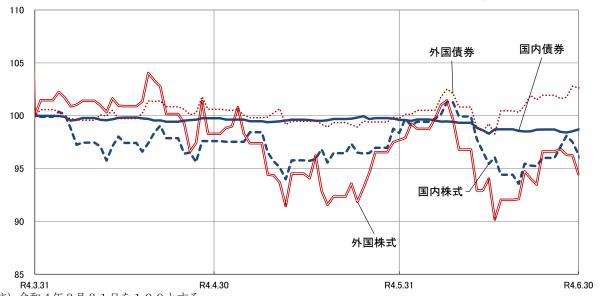
年金積立金は長期的な運用を行うものであり、その運用状況も長期的に判断することが必要です。 総合収益額は、各期末時点での時価に基づくものであるため、評価損益を含んでおり、市場の動向によって変動 するものであることに留意が必要です。

- (注1) 第1四半期の収益率は期間率です。
- (注2) 収益率及び収益額は、当該期間中に精算された運用手数料等を控除したものです。
- (注3) 上記数値は速報値のため、年度末の決算等において、変更になる場合があります。

市場環境①

○ベンチマーク収益率の推移(全体)

第1四半期の資産合計のベンチマーク収益率は、FRB (米連邦準備制度理事会)などの欧米中央銀行による金融引き締めの動きが加速する中、企業業績悪化懸念等から内外株式が下落したことが影響して、▲1.96%となりました。



(注) 令和4年3月31日を100とする。

資産区分	ベンチマーク	収 益 率					
貝座区万	ハンテマーク	4月	5月	6月	第1四半期		
国内債券	NOMURA-BPI総合	▲0.24%	▲0.15%	▲0.91%	▲ 1.30%		
国内株式	TOPIX(配当込み)	▲2.40%	0.78%	▲2.05%	▲3.65%		
外国債券	FTSE世界国債(除く日本、中国、ヘッジなし・円ベース)	0.61%	▲0.87%	2.93%	2.66%		
外国株式	外国株式 MSCI ACWI ex. JAPAN(円ベース、配当込み)		▲0.60%	▲3.29%	▲ 5.51%		
	合 計	▲0.94%	▲0.21%	▲0.83%	▲1.96%		

(注) 合計は各資産のベンチマーク収益率を基本ポートフォリオの資産構成割合で加重平均した収益率です。

市場環境②

国内債券市場

10年国債利回りは、円安進行やFRBの金融引き締め加速観測が強まったことから、4月に日銀の長期金利誘導目標上限である0.25%まで一時上昇しました。その後、日銀が10年債の金額無制限指値オペを毎営業日実施し、金利抑制姿勢を改めて示したことで0.2%台前半で高止まりました。6月中旬に円安が一段と進行すると日銀の金融政策変更の思惑が一部で高まり、一時0.265%を付けましたが、金融緩和政策維持が決定されると、やや低下して終了しました。第1四半期のベンチマーク収益率は▲1.30%となりました。

<u>国内株式市場</u>

国内株式は、米インフレ懸念やFRBの金融引き締め加速 観測が強まる中、5月中旬まで米国株式に連れて軟調に推移 しました。その後、中国ロックダウン解除に伴う景気改善期 待や円安進行などから反発しました。6月中旬以降は、主要 各国中央銀行が相次いでインフレ抑制のため利上げに踏み 切ったことで、再び欧米株式に連動して下落する展開となり ました。第1四半期のベンチマーク収益率は▲3.65%と なりました。

外国債券市場

米国10年国債利回りは、インフレ懸念が高まる中、FRBによる5月の利上げに続いて更なる金融引き締め加速観測が強まったことから上昇基調で推移しました。その後、低調な経済指標から低下しましたが、6月に予想比上振れたCPI(消費者物価指数)やFRBの大幅利上げを受けて、一時3.5%近辺まで急上昇しました。ドイツ10年国債利回りは、ECB(欧州中央銀行)の利上げ予告やスイス等の金融引き締めなどが影響して上昇基調で推移しました。為替はドル・ユーロともに円安となり、第1四半期のベンチマーク収益率は+2.66%となりました。

外国株式市場

米国株式は、FRBの金融引き締め加速観測が強まる中、5月中旬までIT関連・小売り企業の業績悪化などから下落基調で推移しました。その後、インフレ懸念がやや和らぎ小幅反発しましたが、米長期金利が急上昇すると景気減速懸念から再度下落する展開となりました。ドイツ株式は、米国の対露追加経済制裁やECBの金融引き締め懸念などから軟調に推移しました。6月中旬以降は、欧州各国中央銀行の利上げや低調な経済指標などを受けて一段と下落しました。第1四半期のベンチマーク収益率は▲5.51%となりました。

○ベンチマーク

国内債券: NOMURA-BPI総合 国内株式: TOPIX (配当込) 外国債券:FTSE世界国債 (除く日本、中国、ヘッジなし・円ベース) 外国株式:MSCI ACWI ex. JAPAN (円ベース、配当込み)

市場環境③

〇市場指標

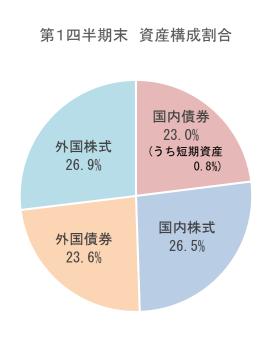
			令和4年3月末	令和4年4月末	令和4年5月末	令和4年6月末
国内債券	10年国債利回り	(%)	0.21	0.22	0.24	0.23
国内株式	TOPIX配当込(ポ	イント)	3,142.06	3,066.68	3,090.73	3,027.34
四门休八	日経平均株価	(円)	27,821.43	26,847.90	27,279.80	26,393.04
外国債券	米国10年国債利回り	(%)	2.34	2.94	2.85	3.02
77国限分	ドイツ10年国債利回り	(%)	0.55	0.94	1.12	1.34
	NYダウ	(ドル)	34,678.35	32,977.21	32,990.12	30,775.43
 外国株式	ナスダック(ホ	パイント)	14,220.52	12,334.64	12,081.39	11,028.74
77国作工	ドイツDAX (ポ	『イント)	14,414.75	14,097.88	14,388.35	12,783.77
	英国FTSE100 (ポ	イント)	7,515.68	7,544.55	7,607.66	7,169.28
外国為替	ドル/円	(円)	121.38	129.56	128.65	135.86
八巴荷目	ユーロ/円	(円)	135.05	136.68	137.81	142.03

(単位・%)

資産構成割合

資産ごとの構成割合は以下のとおりです。

							(単位:%)
				令和 4	4年度		基本
		令和3年度末	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	第4四半期末 (年度末)	ポートフォリオ
国内債	責券	22. 6	23. 0	_	_	_	25.0
うち短	期資産	(0.9)	(0.8)	_	_	_	25. 0
国内树	朱式	26. 6	26. 5	_	Ι	_	25. 0
外国債	責券	22. 2	23. 6	_		_	25. 0
外国构	*式	28. 5	26. 9	_	-	_	25. 0
合計	†	100.0	100.0	_	_	_	100.0

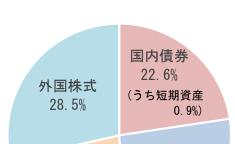


- (注1) 基本ポートフォリオの許容乖離幅は、国内債券±20%、国内株式±12%、外国債券±9%、外国株式±11%です。
- (注2) 上記数値は四捨五入のため、各数値の合算は合計値と必ずしも一致しません。
- (注3) 各ファンドで保有する短期資産は、原則として該当する資産区分に計上しています。
- (注4) 国内債券には、縁故地方債を含んでいます(国内債券に占める割合12.4%)。
- (注5) 上記数値は速報値のため、年度末の決算等において、変更になる場合があります。

(参考)令和3年度 資産構成割合

(単位:%)

			令和:	3 年度		#+
	令和2年度末	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	第4四半期末 (年度末)	基本 ポートフォリオ
国内債券	22. 5	21.6	23. 0	22. 0	22. 6	25.0
うち短期資産	(0.9)	(0.3)	(0.9)	(0.5)	(0.9)	25. 0
国内株式	27.7	27. 2	27. 6	26. 6	26. 6	25. 0
外国債券	22. 2	22. 2	22. 1	22. 2	22. 2	25. 0
外国株式	27.7	29.0	27. 4	29. 2	28. 5	25. 0
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0



外国债券

22.2%

国内株式

26.6%

令和3年度末 資産構成割合

- (注1) 基本ポートフォリオの許容乖離幅は、国内債券±20%、国内株式±12%、外国債券±9%、外国株式±11%です。
- (注2) 上記数値は四捨五入のため、各数値の合算は合計値と必ずしも一致しません。
- (注3) 国内債券には、縁故地方債を含んでいます(国内債券に占める割合11.6%)。
- (注4) 各ファンドで保有する短期資産は、原則として該当する資産区分に計上しています。

運用利回り

令和4年度第1四半期の修正総合収益率は、資産全体で▲2.09%となりました。

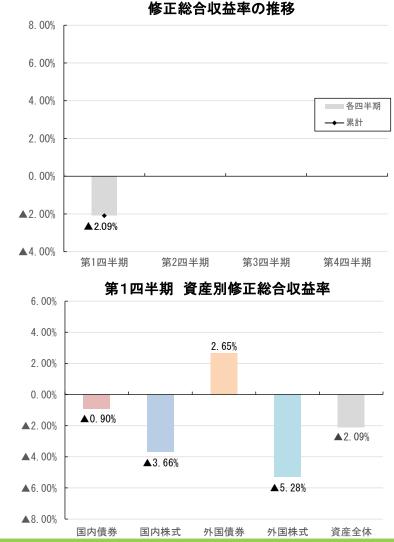
(単位:%)

					(+ 12 : 767
			令和4年度		
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
修正総合収益率	▲ 2.09	_	_	_	▲ 2.09
国内債券	▲0.90	_	_	_	▲0.90
うち短期資産	(0.00)	_	_	_	(0.00)
国内株式	▲3.66	ı	-	l	▲3.66
外国債券	2. 65	-	_	-	2. 65
外国株式	▲5. 28	_	_	_	▲5. 28

(単位:%)

	令和4年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
実現収益率	1. 76	-	_		1. 76

- (注1) 各四半期の収益率は期間率です。
- (注2) 「年度計」は令和4年度第1四半期までの収益率です。
- (注3) 修正総合収益率及び実現収益率は、当該期間中に精算された運用手数料等を控除したものです。
- (注4) 上記数値は速報値のため、年度末の決算等において、変更になる場合があります。



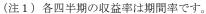
(参考)令和3年度 運用利回り

(単位:%)

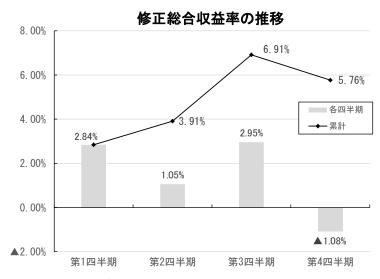
						(- - / • /
				令和3年度		
		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
修	正総合収益率	2. 84	1. 05	2. 95	▲ 1.08	5. 76
	国内債券	0. 51	0.09	▲0.02	▲ 1.01	▲0.45
	うち短期資産	(0.00)	(0.00)	(0.00)	(0.00)	(0.00)
	国内株式	0. 03	5. 22	▲ 1.83	▲ 1.55	1. 78
	外国債券	1. 73	▲0.82	2. 56	▲ 1.40	2. 01
	外国株式	8. 37	▲0.64	10. 55	▲0.48	17. 96

(単位:%)

	令和3年度					
	第1四半期 第2四半期 第3四半期 第4四半期 年					
実現収益率	1. 51	2. 31	1. 37	1. 76	6. 94	



(注2) 修正総合収益率及び実現収益率は、当該期間中に精算された運用手数料等を控除したものです。



資産別 修正総合収益率(年度累計)



運用収益額

令和4年度第1四半期の総合収益額は、資産全体で▲1,364億円となりました。

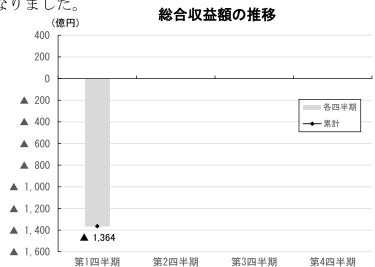
(単位:億円)

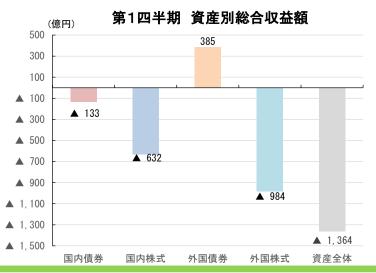
					\-	单位. 1807
				令和4年度		
		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
	総合収益額	▲ 1,364	ı	_	ı	▲ 1,364
	国内債券	▲133	_	_	_	▲ 133
	うち短期資産	(0)	_	_	_	(0)
	国内株式	▲632		_	1	▲ 632
	外国債券	385		_	ı	385
	外国株式	▲ 984	_	_	_	▲984

(単位:億円)

	令和4年度					
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計	
実現収益額	887	_	_		887	

- (注1) 「年度計」は令和4年度第1四半期までの収益額です。
- (注2)総合収益額及び実現収益額は、当該期間中に精算された運用手数料等を控除したものです。
- (注3)総合収益額は、実現収益額に時価評価による評価損益の増減を加味したものです。
- (注4) 実現収益額は、売買損益及び利息・配当金収入等です。
- (注5) 上記数値は四捨五入のため、各数値の合算は合計値と必ずしも一致しません。
- (注6) 上記数値は速報値のため、年度末の決算等において、変更になる場合があります。





(参考)令和3年度 運用収益額

(単位:億円)

				,	中区、16511/
			令和3年度		
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
総合収益額	1, 804	687	1, 928	▲ 723	3, 696
国内債券	72	13	▲2	▲ 149	▲ 66
うち短期資産	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
国内株式	5	915	▲331	▲274	314
外国債券	244	▲ 119	370	▲207	288
外国株式	1, 483	▲ 120	1, 891	▲ 94	3, 160

(単位:億円)

	令和3年度									
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計					
実現収益額	743	1, 144	682	882	3, 451					

- (注1)総合収益額及び実現収益額は、当該期間中に精算された運用手数料等を控除したものです。
- (注2)総合収益額は、実現収益額に時価評価による評価損益の増減を加味したものです。
- (注3) 実現収益額は、売買損益及び利息・配当金収入等です。
- (注4) 上記数値は四捨五入のため、各数値の合算は合計値と必ずしも一致しません。

総合収益額の推移 (億円) 4, 419 4, 400 3,800 **→** 3.696 3, 200 各四半期 2,600 2. 491 1,928 1,804 2.000 1,400 687 800 200 **400 ▲** 723 **1**,000

資産別 総合収益額(年度累計)

第3四半期

第4四半期

第2四半期

第1四半期



資産額

資産ごとの簿価、時価総額及び評価損益は以下のとおりです。

(単位:億円)

	令和3年度末			令和4年度											
				第1四半期末			第2四半期末			第3四半期末			第4四半期末(年度末)		
	簿価	時価 総額	評価 損益	簿価	時価 総額	評価 損益	簿価	時価 総額	評価 損益	簿価	時価 総額	評価 損益	簿価	時価 総額	評価 損益
国内債券	14, 225	14, 805	579	14, 139	14, 575	436	_	_	-	_	_	-	-	_	-
うち短期資産	(605)	(605)	(0)	(524)	(524)	(0)	_	_	_	_	_	_	_	_	_
国内株式	13, 113	17, 393	4, 280	13, 208	16, 760	3, 552	_	_	1	_	1	1	1	1	_
外国債券	14, 031	14, 553	522	14, 097	14, 938	842	-	1	1	1	1	1	1	1	1
外国株式	9, 398	18, 677	9, 280	9, 293	17, 053	7, 760	_	_	_	_	_	_	_	_	_
合計	50, 766	65, 428	14, 661	50, 737	63, 327	12, 590	-	1	1	_	1	1	1	-	-

- (注1) 上記数値は四捨五入のため、各数値の合算は合計値と必ずしも一致しません。
- (注2) 各ファンドで保有する短期資産は、原則として該当する資産区分に計上しています。
- (注3) 国内債券には、縁故地方債(時価総額1,799億円)を含んでいます。
- (注4) 評価損益には、未収収益を含んでいます。
- (注5) 上記数値は速報値のため、年度末の決算等において、変更になる場合があります。

(参考)令和3年度 資産額

(単位・億円)

														14 · 16 1 1 /	
	,	\10 0 F # +	_	令和3年度											
	令和2年度末			第1四半期末			第2四半期末			第3四半期末			第4四半期末(年度末)		
	簿価	時価 総額	評価 損益	簿価	時価 総額	評価 損益	簿価	時価 総額	評価 損益	簿価	時価 総額	評価 損益	簿価	時価 総額	評価 損益
国内債券	13, 409	14, 337	928	13, 031	14, 024	992	14, 142	14, 979	837	13, 825	14, 631	806	14, 225	14, 805	579
うち短期資産	(566)	(566)	(0)	(185)	(185)	(0)	(583)	(583)	(0)	(342)	(342)	(0)	(605)	(605)	(0)
国内株式	12, 793	17, 664	4, 871	12, 947	17, 669	4, 722	12, 569	17, 998	5, 429	12, 865	17, 667	4, 801	13, 113	17, 393	4, 280
外国債券	13, 528	14, 165	637	13, 549	14, 409	859	13, 734	14, 389	655	13, 844	14, 760	916	14, 031	14, 553	522
外国株式	9, 677	17, 657	7, 980	9, 738	18, 800	9, 062	9, 496	17, 860	8, 365	9, 532	19, 431	9, 899	9, 398	18, 677	9, 280
合計	49, 406	63, 823	14, 416	49, 265	64, 901	15, 636	49, 941	65, 227	15, 286	50, 067	66, 488	16, 422	50, 766	65, 428	14, 661

⁽注1) 上記数値は四捨五入のため、各数値の合算は合計値と必ずしも一致しません。

⁽注2) 各ファンドで保有する短期資産は、原則として該当する資産区分に計上しています。

⁽注3) 縁故地方債は、国内債券に含んでいます。